

平成26年度 指定管理業務 実績評価シート

部課名 市民文化スポーツ部
文化スポーツ振興課

施設名	弘前市南富田町体育センター
施設の設置目的	市民一人一人の健康増進と体力づくりのため、児童・生徒から高齢者まで各世代にあった各種競技スポーツ及び生涯スポーツとして軽スポーツ・レクリエーションスポーツの普及・推進を図るため設置したものである。
所在地	弘前市大字南富田町5番地2
指定管理者名	特定非営利活動法人 スポネット弘前
指定期間	平成26年4月1日から平成36年3月31日まで
1 事業計画の実施状況	<p>指定管理者の基本方針・理念に沿った特色ある事業を実施している。</p>
2 自主事業の実施状況	<p>施設周辺地域の活性化に繋がる事業を展開するなど、様々な自主事業を実施している。</p>
3 市民サービス向上のための取組状況	<p>開館時間の拡張や休館日の見直しなど積極的に取り組んでいる。</p>
4 市民ニーズの把握の実施状況	<p>利用者の年齢層を踏まえた施設改修など、可能な限り要望に応えている。</p>
5 施設の利用状況	<p>利用件数・利用者数とも前年を上回っている。</p>
6 指定管理業務の収支状況	<p>予算執行は計画的で適正に行われている。</p>

7 実地調査の結果

障害者対応研修を実施するなど職員研修の実施による利用者サービス向上を図るほか、施設運営・管理とも概ね適正に実施している。

8 成果指標の達成度

利用件数・利用人数とも上回り達成している。

9 評価

(1) 指定管理者の自己評価

評価区分	評価	評価の説明	今後の課題と対応
施設の運営	B	基本業務、それに付随する業務や自主事業が適正に行われ、職員配置や研修なども適切に実施されたが、一部自主事業の際、個人使用日に開催したことによるクレームがあった。	自主事業は、団体使用日の予約のない日、又は休館日に行うものとする。
施設の管理	B	基本業務、個人情報の管理、守秘義務の遂行、文書類や備品の管理は基準書に則り適正に行われたが、委託業務に関して一部再々委託がある。	来年度より直接委託することとした。
経理の状況	B	管理開始当初は確認不足で精査されていない部分のあった、その後NPO専用ソフトを導入し正確なものになった。	税理士の関与により法人業と管理業の区分けをより明確にする。
団体の財務状況	B	NPO法人としての経営は安定している。	営利事業の比率を上げることでより安定させたい。

(2) 市の指定管理者に対する評価

評価区分	評価	評価の説明	今後の課題と対応
施設の運営	B	自主事業の積極的な実施による悪影響があったものの、指定管理初年度から積極的な施設運営に努めている。	施設の公平な管理運営を念頭とした自主事業の実施
施設の管理	B	再々委託による業務委託があったものの、概ね適正に業務実施している。	適正な再委託管理
経理の状況	B	問題なく適正に執行している。	特になし
団体の財務状況	B	特に問題無いものと思われる。	特になし

【評価の視点】

評価区分	評価の視点
施設の運営	法令等の遵守、使用許可、市の指定事業、付随業務、自主事業、公平性、職員配置・研修、開館時間・休館日、職員の接遇、利用者ニーズの把握・反映、事業計画の実施状況、業務報告など
施設の管理	利用者の安全対策、施設・設備の維持管理、個人情報の管理、文書等の管理、備品等の管理、緊急時対策、災害対策など
経理の状況	帳票等の整備、経理の区分、収支状況、経費の削減、帳簿等の保管状況など
団体の財務状況	安定的な施設の管理が可能な経理的基盤を有しているか

【評価の基準】

A	協定書・基準書等の内容を超える管理運営が行われたと判断できるもの (適正な管理運営に加えて、更なる取組みや成果があると評価できるもの)
B	協定書・基準書等の内容を概ね適正に実施していると判断できるもの (軽微な改善点はあったが、速やかに改善されているもの)
C	協定書等の内容に対して改善点はあったが、適切な改善策が講じられているもの
D	協定書等の内容に対して不履行があるものや、改善がなされていないものがあるもの

※「団体の財務状況」の評価基準

B	問題がない
C	今後に注意を要する
D	早急な改善を要する